

地域密着型金融推進計画

～地域の課題解決と持続的発展をめざして～
(令和3年度の取り組み)



令和3年度 地域密着型金融推進計画

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で密接な関係を長期間に亘り維持することで貸出金などの金融サービスの提供を行なうビジネスモデル」です。

I. 基本方針

当金庫は創業の原点である「地域にとってなくてはならない信用金庫」であるべく、地域企業等への経営支援をはじめとして、積極的に金融仲介機能を発揮していくことで、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

II. 地域密着型金融推進計画の概要

1. ライフステージ等に応じた取引先企業の支援
2. コンサルティング機能の強化
3. 地方創生への取組み等による地域貢献活動

III. 令和3年度事業計画の具体的取組

1. 課題解決への取組みとして、地域経済分析を実施し、お客様の事業性評価等に活用していきます。
2. 経営改善支援先の訪問・面談活動を実施することにより、お客様との対話、情報の共有化、提案態勢の強化を行っていきます。
3. 外部専門家派遣事業等を活用した、お客様の経営支援を実施していきます。
4. 地方創生に係る自治体との地元企業支援、地域の情報を発信し地域経済の活性化に繋げていきます。

金融仲介機能のベンチマークの活用

平成28年9月、金融庁より「金融仲介機能のベンチマーク」が策定・公表されました。当金庫は、地域密着型金融を推進し、金融仲介機能の発揮に向けた取組みを実施していく中で、ベンチマークの指標を活用していきます。

金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標であり、以下の3つのベンチマークで構成されています。

- 共通ベンチマーク すべての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題を客観的に評価するための指標。
- 選択ベンチマーク 各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる指標。
- 独自ベンチマーク 各金融機関が金融仲介の取組みを自己評価するうえで、より良い指標がある場合、独自に設定できる指標。

令和元年度地域密着型金融推進計画

【当金庫が活用するベンチマーク】

<p>共通ベンチマーク</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 金融機関がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業のうち、経営指標（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善や就業者数の増加が見られた先数（先数がグループベース。以下断りがなければ同じ）、及び、同先に対する融資額の推移 2. 金融機関が貸付条件の変更を行なっている中小企業の経営改善計画の進捗状況 3. 金融機関が関与した創業、第二創業の件数 4. ライフステージ別の与信先数、及び、融資額（先数単体ベース） 5. 金融機関が事業性評価に基づく融資を行なっている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）
<p>選択ベンチマーク</p>	<ol style="list-style-type: none"> 12. 本業（企業価値の向上）支援先数、及び、全取引先数に占める割合 13. 本業支援のうち、経営改善が見られた先数 23. 事業再生支援先における実抜計画策定先数、及び、同計画策定先のうち、未達成先の割合 26. 事業清算に伴う債権放棄先数、及び、債権放棄額 27. 本業支援のうち、経営改善が見られた先数 39. 取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数 40. 外部専門家を活用して本業支援を行なった取引先数

【地域貢献活動】

令和3年度目標

- 各自治体との包括連携協定のもと、連携事項の拡充を積極的に提案していくことで、地域金融機関として地域の活性化に貢献していきます。
- コロナ禍に伴う地域経済をサポートすべく、金融支援だけでなく、経営上の課題を積極的に相談に応じるなど、地域金融機関としての課題解決による地域経済の活性化に努めていきます。
- コロナ禍で事業先の休廃業等の増加が懸念されることから、職員の事業承継およびM&A、新規創業等に対する支援力の強化を図り、外部専門家派遣などのあらゆるマッチング手法等から事業の継続と、地域社会の持続的発展に貢献していきます。

本計画に関するご意見、ご感想がございましたら下記にご連絡頂ければ幸いです。

日高信用金庫 経営管理部 経営企画課

住所：〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 番地の 2

電話：0146-22-4112 Fax：0146-22-0994

URL：<http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

